

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

日勤動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

2000.3.15 No. 5101

春闘決戦段階の方針決定 第一波ストは3月23日

全力でスト総決起集会へ! 蘇我勤労市民プラザ/大ホール

2000年春闘決戦段階の方針決定

2000年春闘は、国鉄分割・民営化以来最大の組織攻防戦に突入した状況下での闘いとなる。全組合員の総決起を!

○春闘第1波ストライキは3月23日に決定。

【スト対象者】

- ① 検修関係を中心とした日勤勤務の組合員
- ② 営業関係の全組合員

【対象時間】 3月23日 15時～勤務終了時まで

○第1波スト貫徹動労千葉総決起集会

3月23日 (木) 18時～ 《勤務外全組合員の結集を》
蘇我勤労市民プラザ/大ホール (蘇我駅より徒歩3分)

○春闘第2波ストライキは3月末。

3月27日の週を焦点として、貨物の超低額回答打破、65歳定年延長実現、2000年春闘勝利に向けた決戦段階の闘いとして設定する。なお、具体的な戦術配置については執行委員会決定する。

春闘は、いよいよ決戦段階の闘いを迎える。3月13日の支部代表者会議では、二波のストライキを配置して、二〇〇〇年春闘勝利に向けて闘う方針を確認した。第一波ストは3月23日だ。全支部で総決起体制をつくりあげよう。二〇〇〇年春闘の第一の課題は、大幅賃上げ獲得をめざし、とくにJR貨物の超低額回答を打破することだ。JR貨物は「ヘアゼロ」を公言し、またも国鉄分割・民営化が招いた経営の破たん、解決不可能な構造的矛盾の一切を労働者に転嫁しようとしている。断じて許せない! 全力で闘いに立ちあがり、ヘアゼロ攻撃をはね返そう!

二〇〇〇年春闘の第二の課題は、65歳定年延長を求めて闘いに立ちあがることだ。JR東日本は、企業の社会的責任を一切放棄する断じて許すことのできない提案を行い、東労組はそれを裏切り妥結した。しかも、「シニア制度」を業務の全面的な外注化攻撃とワンセットにして、これを締結しなければ関連会社への雇用の機会も与えないという対応をしようとしている。断じて許せない。第一波ストに決起しよう。

緊急急!

シニア制度「学習会

▼3/22(水)～25(土)
▼各日10時、13時
▼本部仮事務所

対象者は、S26年4月1日生まれ以上の組合員です (貨物支部を除く)

「シニア制度」をめぐる、東労組は、「60歳までの雇用保障実現」「第二の雇用安定協約締結」「東労組以外の者は再雇用されない」などというペテンを大宣伝し、動労千葉・国労などへの組織破壊攻撃を全面化しようとしている。国鉄分割・民営化のときと同じやり方で資本の先兵となり、組織崩壊の危機をのりきろうとしているのだ。

「シニア制度」は、社会的要請としての定年延長を全面否定し、しかも切実な要求を逆手にとって、大合理化推進と組合潰し=不当労働行為の道具にしようとする卑劣な攻撃だ。本部は、この新たな事態に対する闘いの態勢を築くために、緊急に表記学習会の開催を決定した。学習会に結集し、春闘第一波スト・第二波ストを闘いぬこう。

3/23 第一波スト貫徹
動労千葉総決起集会へ

